

団交開催決定

全損保ゼネラルィ分会ニュース

団結

No.5

2017年9月29日発行

下記のとおり、第3回団体交渉の開催が決まりました
これまでの2回の団交で明らかになったこと、成果を土台に
早急に確認すべき点に絞って、会社の責任を追及します

第3回団体交渉のご案内

日時：10月5日（木）18時30分より

場所：弘済会館 千代田区麴町5-1

議題：雇用責任、契約者保護など、会社がはたすべき責任の具体内容の追及

※これまで2回の団交における会社説明で納得できない内容の追及

組合員の方は、可能な限り出席してください

※私たちの具体的な要求をつかっていくうえで、重要な団交となります。

※多くの組合員が参加し、みなさんが持っている疑問や不安、怒りを会社にぶつけましょう。

団交における会社説明は全く納得できない・・・社員、代理店、契約者すべてに犠牲転嫁

- ◆ 「雇用責任の重さについては認識している」と言いながら、アジアやイタリアに責任回避し、責任の重さをまったく認識していない
- ◆ 再雇用先の確保についても、系統だって要請しておらず、行き当たりばったりとしか思えず、真剣に雇用先をみつめようとする姿勢がまったくない。
- ◆ 会社が決めた退職日以外は、「自己都合」とし、閉鎖を決めたのは会社なのに、社員にさらなる犠牲を押しつけようとしている。
- ◆ 職場は日常業務に加えて契約移行の業務が負荷され、業務増加は明らかなのに、個々の退職日を決めたのは「業務量が減少する」ことを理由としている。
- ◆ 契約社員に再就職支援サービスを提供しない理由は、「雇用継続に対する責任に違いがある」と同じ仕事をしているのに差別している。
→団交で求めたパソナの説明会を組合に打診することなく勝手に実施しようとするなど、対応がお粗末である。
- ◆ 東海・大阪支店を1年前倒して閉鎖するとしているが、契約や代理店を東京で担当することなどできるわけではない。
- ◆ 日本支店閉鎖までの業務的な工程表が現段階においても作成されていない。

情報・意見・相談があれば何でも下記へ連絡ください



全損保ゼネラルィ分会

委員長：内野恭喜（営業部）

書記長：居相覚史（業務部）

全損保本部書記局

TEL03-3551-7131

FAX03-3551-8130

アドレス info@niu.or.jp

全組織をあげてたたかうことが確認される

損保産業に重大な影響を与える経営の暴挙を許さない！

9月22日全損保第76回定期全国大会開催

9月22日、全損保第76回定期全国大会が開催され、内野委員長が参加しました。

浦上委員長がおこなった議案の提案では、ゼネラリ分会とニューインディア分会のたたかいが紹介され、「収益が思うようにならないから『従業員の首を切る』という暴挙であり、絶対に認められるものではない」と訴え、「全損保はこれまでも、そして今後も、仲間の生活と雇用を守ること、損保産業を健全にすることを方針の骨格に据えている。そうした意味からも、『外資で起こった事件』ということではなく、損保産業に重大な影響を及ぼしかねない事態であると位置づけ、全組織をあげてたたかう」とたたかいへの結集を呼びかけました。

また、討論に先立って、荒木書記長からたたかいの状況が詳しく報告され、支援の訴えがありました。

それを受ける形で、内野委員長が決意表明を行いました。

討論では、8名の代議員から支援する決意やカンパの訴えがされ、このたたかいを全損保全体で支える確認がされています。

外資のたたかいを支えるカンパ

9月28日現在

1,728,300円

大会での発言より

三井住友の社内では全く指示が無い。契約が移行してくることで業務量が増加し、労働実態が悪化することも危惧している。また、契約者の意向を聞かず会社都合で契約移行することもおかしい。商品内容も違うのだから、ゼネラリの人に入社してもらうことは顧客を守ることにつながる。会社にとっても理に適うことであり、支部として会社に求めていきたい。

三井住友支部：福田委員長

支部ではこの問題を議案にも取り上げた。大会でもていねいに論議し、強力に支援することを確認している。大会代議員から個人カンパの要請もあって、当日、ゼネラリとニューインディアの方に渡している。契約を守るためには、当然ゼネラリの社員を雇い入れないといけない。当事者として支援していくが、全国大会でも、励ましの意味も含めてカンパを募ることを提案する。

Chubb Japan 支部：沼崎委員長

外資の仲間として発言する。14年前に組合を立ち上げ経験の無い中でも努力して労使関係を築くことができています。今回のような経営の暴挙は許すことはできない。全損保らしさを大いに発揮して物心ともに協力していく。

チューリッヒ分会：滝浦書記長

支部大会に来ていただき説明を受けた。その時に、各分会が総会で集めたカンパを渡している。ゼネラリ分会の第1回総会に立ち会って感動した。日新でも組合分裂以降、苦労もあったがきちんと交渉ができていけるのも全損保だから。その経験もあって支部としてもゼネラリ分会がきちんと団交ができるように全面的に支援していきたい。

日新支部：管野委員長

9月9日～10日、あいおい外勤支部、日新支部、損保ジャパン支部、日本興亜支部、あいおいニッセイ同和支部の各大会で支援を訴えました。

支援要請には、内野委員長、星田さん（東海支店）が参加し、お二人は「温かい励ましに元気が出ました」と語っています。



日新支部からも暖かいカンパをいただきました

みなさんの支援を受け、要求実現めざしてたたかいます
全損保ゼネラリ分会